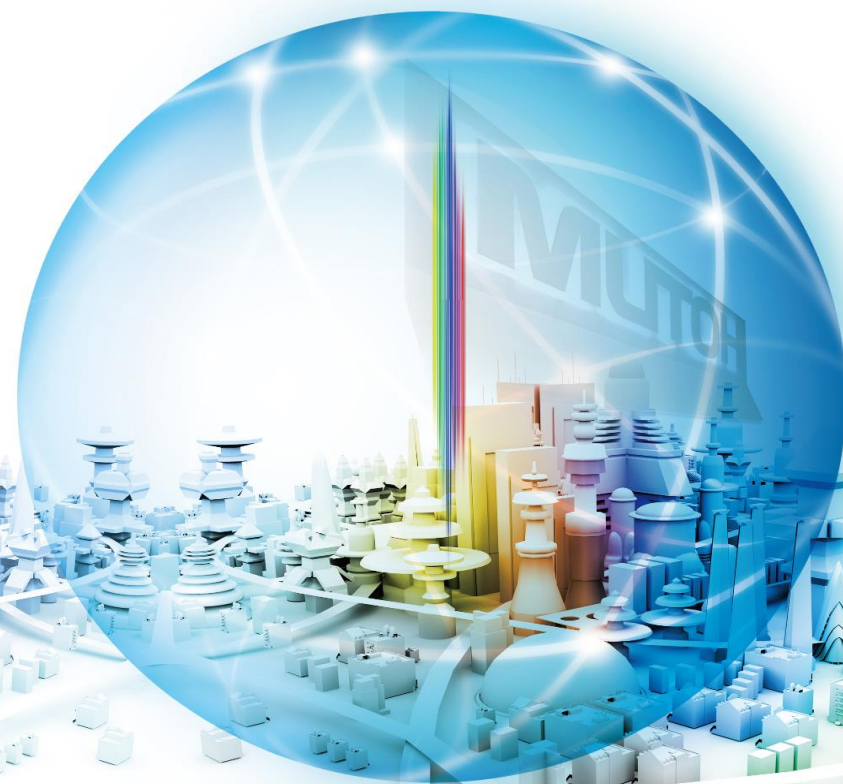


決算説明資料

MUTOH

2016年3月期

(自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)



銘柄コード：7999



2016年5月
MUTOHホールディングス株式会社

MUTOH :目次

【 概況説明 】

- 業績比較(1)
- P/Lハイライト(2)～(3)
- P/L分析(4)
- B/Sハイライト(5)
- セグメント情報(6)

【 通期業績予想 】(7)

【 IR基本情報 】(8)

【 トピックス・製品情報 他 】(9)～(13)



- ・本資料は、2016年3月期 期末時点決算情報の提供を目的としたものです。
- ・本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではありません。また、今後予告なしに変更する場合があります。
- ・本資料のいかなる部分も一切の権利はMUTOHホールディングス株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行なわないようお願い申し上げます。

MUTOH : 業績比較

百万円未満切捨て

	前年数値	予想数値
	2015年3月期	16.2.10修正開示
売上高	23,475	23,800
営業利益	1,306	760
経常利益	1,354	730
当期利益	2,684	250



実績	実績差額			
	対前年		対予想	
23,449	△26	△0.1%	△351	△1.5%
689	△617	△47.2%	△71	△9.3%
622	△732	△54.1%	△108	△14.8%
148	△2,535	△94.5%	△102	△40.8%

予想数値の修正について

業績推移を勘案し、2016年2月10日に「業績修正」をいたしました。
当初予想値（'15.5.15開示）対比は 右表 記載のとおりです。



	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
当初予想値	26,000	1,300	1,350	850
実績差額	△2,551	△611	△728	△702
	△9.8%	△47.0%	△53.9%	△82.6%

* 売上高

中国をはじめとするアジア新興国における景気の減速が明らかとなり、欧州地域では地政学リスクの顕在化から為替・景気へのマイナス影響があらわれ、景気鈍化傾向の中、米国では雇用環境の改善傾向の継続と製造業を中心に企業活動に持ち直しの動きが見られます。一方、国内経済においては、依然として景気先行きに対する不透明感は払しょくできない状態であり、年度後半での急速な為替円高進行により企業収益の圧迫が懸念されています。

①. 対前年比較(△26百万)

大判インクジェットプリンタ事業では、総じて堅調に推移したものの、US\$・EURの為替環境のばらつきの影響などにより微増に留まる中、3Dプリンタ事業では、特に廉価版であるパーソナルタイプの価格下落傾向の影響を受け、対前年微減となりました。

②. 対予想(=当初予想)比較(△351百万)

年度後半の為替環境変化要因によります。

* 営業利益、当期利益

主力事業である情報画像関連機器事業における原価率悪化要因から営業利益は対前年減少となり、また、当期利益では前年の厚生年金基金の代行返上益の計上など特異要因もない事から減少いたしました。

①営業利益(前年比較)

対前年△617百万、対予想△71百万。

主力事業である情報画像関連機器事業において、価格競争の激化と原材料価格高騰の影響による原価率悪化要因から営業利益は対前年減少となりました。

②当期利益(前年比較)

対前年△2,535百万、対予想△102百万。

上記「①営業利益」要因に加え、前年の厚生年金基金の代行返上益の計上など特異要因もない事から減少いたしました。

MUTOH : P/Lハイライト

(百万円未満切捨て)

	2015年3月期	2016年3月期	前年増減		概況
			金額	比率	
■ 売上高 :	23,475	23,449	△26	△0.1%	・為替のバラツキ影響等により前年並みに留まる。
売上原価	14,706	15,162	+455	+3.1%	・原価率64.7%→+2.1%
販管費	7,462	7,597	+135	+1.8%	・販売費+49百万、一般管理費+86百万(内、開発費+97百万)
■ 営業利益 :	1,306	689	△617	△47.2%	
営業外収支	+47	△67	△114		・為替差損計上81百万
■ 経常利益 :	1,354	622	△732	△54.1%	
特別利益	2,776	146	△2,630		・固定資産売却益93百万円 他
特別損失	11	32	+20		
■ 当期利益 :	2,684	148	△2,535	△94.5%	

・減価償却費:499百万、開発費:1,580百万(+97百万)

・決算換算為替:US\$ 120.14円(対前年10.38円 円安)、EUR132.59円(対前年6.10円 円高)

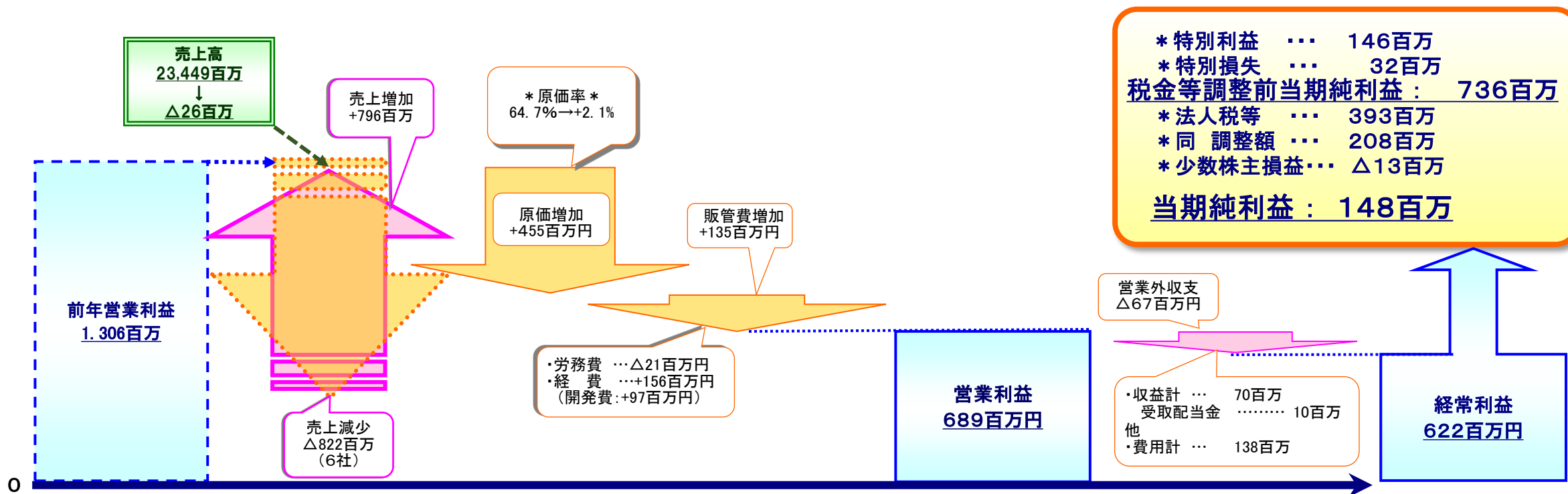
MUTOH : P/Lハイライト(計画比較)

(百万円未満切捨て)

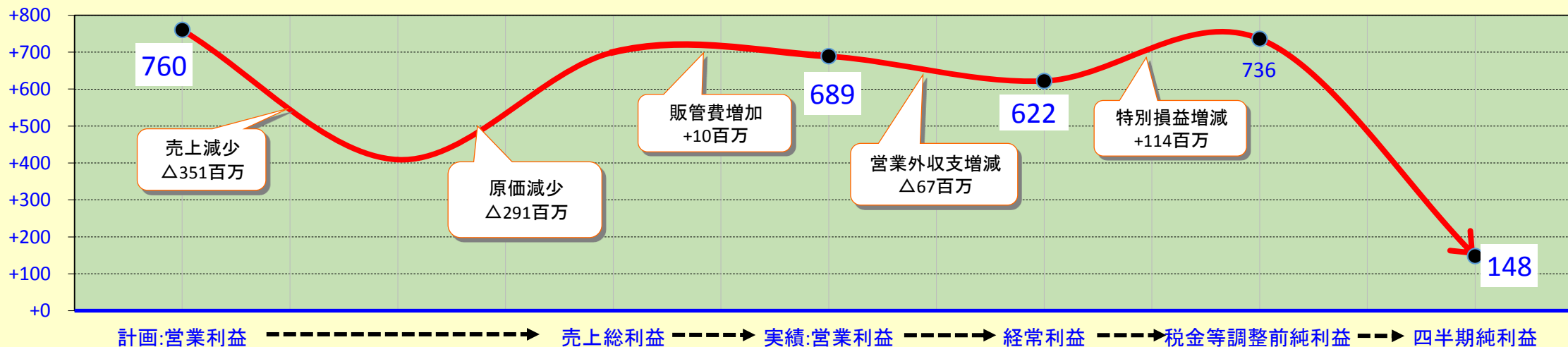
	2016年3月期計画 (16.2.10修正開示)	2016年3月期	計画増減		概 況
			金額	比率	
■ 売上高 :	23,800	23,449	△351	△1.5%	
売上原価	15,453	15,162	△291	△1.9%	・原価率64.7%→△0.2%
販管費	7,587	7,597	+10	+0.1%	
■ 営業利益 :	760	689	△71	△9.3%	・主に販管費の増加
営業外収支	△30	△67	△37		・持分法投資損失43百万 等
■ 経常利益 :	730	622	△108	△14.8%	
特別利益	100	146	+46		・遊休資産(仙台土地)売却益93百万円の計上他
特別損失	2	32	+30		
■ 当期利益 :	250	148	△102	△40.8%	

・決算換算為替 : U S \$対計画 12.14円 円安 (計画値 108.00円)、 E U R対計画 4.59円 円安 (計画値 128.00円)

MUTOH : P/L分析



【計画対比(対.修正値)】



MUTOH : B/Sハイライト

(百万円未満切捨て)

区分	2015年3月期	2016年3月期	前期末増減		概況
			金額	比率	
現預金	8,597	8,775	+177		・営業CF:+2,042百万円、投資CF:△1,599百万円、財務CF:△392百万円 ・売掛金:+333百万、受取手形:△59百万 ・部品、仕掛:△461百万、製商品:△123百万 ・未収入金:△402百万、繰延税金資産△329百万 他
売掛債権	4,295	4,570	+274		
在庫	5,533	4,948	△585		
その他	2,137	1,352	△784		
■流動資産計:	20,563	19,645	△918	△4.5%	
有形固定資産	8,395	8,867	+472		・新規投資:+1,135百万、減価償却:499百万 ・投資有価証券:△106百万、繰延税金資産:+344百万 他
無形固定資産	197	299	+101		
投資その他資産	2,870	2,889	+18		
■固定資産計:	11,463	12,055	+592	+5.2%	
■資産合計:	32,027	31,701	△325	△1.0%	
買掛債務	3,036	3,253	+216		・買掛金:+256百万、支払手形:△39百万 ・未払法人税:+171百万、未払金△137百万 他
短期性借入金	-	-	-		
その他	2,142	2,185	+42		
■流動負債計:	5,179	5,438	+259	+5.0%	
長期性借入金	-	-	-		・退職給付に係る負債:+647百万、繰延税金負債:△85百万 他
その他	1,787	2,345	+558		
■固定負債計:	1,787	2,345	+558	+31.2%	
■負債合計:	6,966	7,783	+817	+11.7%	
■純資産合計:	25,061	23,917	△1,143	△4.6%	・自己資本比率:72.9%→△2.5%
■負債・純資産合計:	32,027	31,701	△325	△1.0%	

MUTOH : セグメント情報

①. 売上高

(百万円未満切捨て)

	2015年3月期		2016年3月期		前年増減	
	売上高	比率	売上高	比率	増減	比率
アジア	8,420	35.9%	8,171	34.9%	△248	△3.0%
北アメリカ	3,767	16.0%	4,346	18.5%	+580	+15.4%
ヨーロッパ	7,014	29.9%	6,578	28.1%	△436	△6.2%
情報画像関連機器計	19,202	81.8%	19,096	81.4%	△105	△0.5%
情報サービス	2,282	9.7%	2,163	9.2%	△118	△5.2%
不動産賃貸	250	1.1%	259	1.1%	+8	+3.3%
その他	1,739	7.4%	1,929	8.2%	+190	+10.9%
合計	23,475		23,449		△26	△0.1%

- 売上要因 -

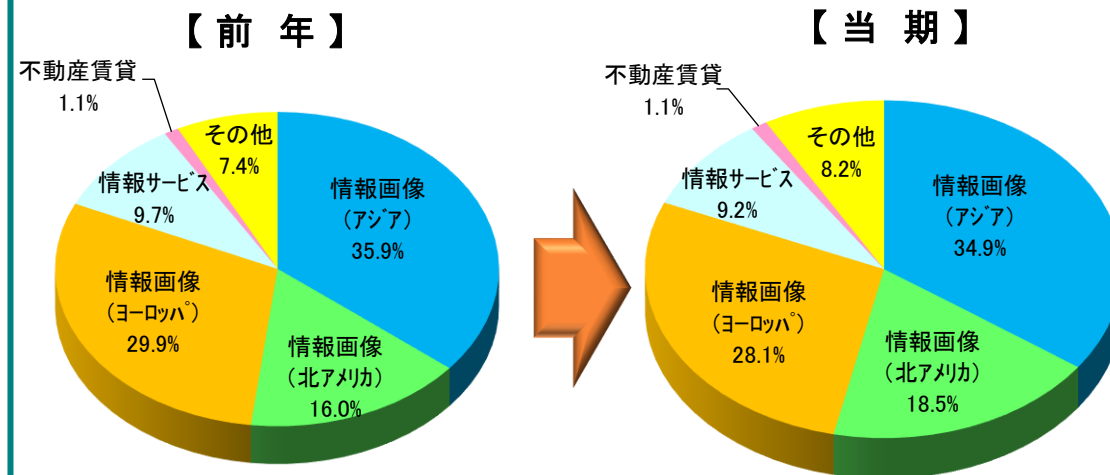
- * 情報画像関連機器事業
- ・アジア .. 中国等アジア新興諸国は前年並を維持しつつも、国内における3Dプリンタ販売の減速影響により減少いたしました。
- ・北アメリカ .. 景気の回復、為替の円安と積極的な販売活動により好調に推移いたしました。
- ・ヨーロッパ .. 堅調に推移しながらも為替影響により減少いたしました。
- * 情報サービス .. 主にCAD事業の販売減速により、減少いたしました。
- * 不動産賃貸 .. 稼働率の向上による安定的な賃貸から増加いたしました。
- * その他 .. 販売活動の積極的な展開により増加いたしました。

②. セグメント利益

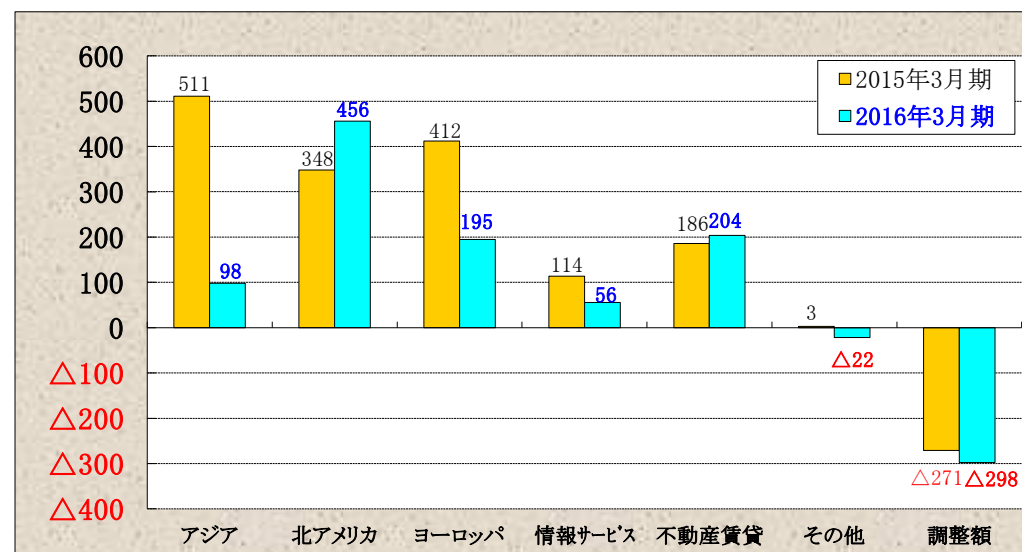
(百万円未満切捨て)

	2015年3月期		2016年3月期		前年増減	
	利益	比率	利益	比率	増減	比率
アジア	511		98		△413	△80.8%
北アメリカ	348		456		+107	+30.8%
ヨーロッパ	412		195		△217	△52.6%
情報画像関連機器計	1,272		750		△523	△41.0%
情報サービス	114		56		△58	△50.8%
不動産賃貸	186		204		+18	+9.9%
その他	3		△22		△26	-
調整額	△271		△298		△27	-
合計	1,306		689		△617	△47.2%

【売上高】



【セグメント利益】



MUTOH : 通期業績予想

【連結業績】

単位:百万円

	実績 2016年3月期	次年度予想		
		2017年3月期	前年実績差額	
売上高	23,449	24,000	+551	+2.3%
営業利益	689	800	+111	+16.0%
経常利益	622	800	+178	+28.6%
当期利益	148	400	+252	+168.9%

【配当予定】

単位:円

	2016年3月期		2017年3月期	
	当初予定	実績	予定	前年差額
中間	0.0	←	0.0	-
期末	7.0	←	7.0	0.0

連結業績について

- 経営環境 -

世界経済は米国を中心に緩やかな回復傾向を示しながらも、中国をはじめとするアジア新興諸国の経済成長率の鈍化、加えて欧州地域全体に広がりを見せる地政学リスクの影響が顕在化しつつある中、我が国においても、年明け以降の急激な為替の円高進行による企業収益の圧迫や大地震など自然災害の経済活動への影響など不安定な状態が続くなど、環境悪化要因が強く懸念されます。

次期予想における為替レート(期中平均):USD:108.00円 / EUR:123.00

☞全体として

為替環境の変化など経営環境の悪化懸念はありますが、積極的な製品展開と事業構造の改革を推進してまいります。

☞情報画像関連機器事業:

主力製品である大判インクジェットプリンタでは、積極的な新品展開を図ります。また、3Dプリンタでは、より充実した製品ラインアップによる積極的な拡販に努めます。為替環境の悪化が予想され、加えて原材料価格の上昇要因から、利益面での圧迫懸念がありますが、製品ラインアップの充実を図り拡販に努めることから前年を上回る見込みです。

☞情報サービス事業:

システムソリューションサービス事業でも受託ならびに人材派遣ともに前年に増して強化を予定しております。対前年増収増益の予想をします。

☞不動産賃貸ならびにその他の事業:

その他の事業において個人消費の低迷など国内景気の減速が懸念されます。対前年微減を予想します。

①.会社情報

会社形態	前年	当期	次期予定
組織形態	監査役会設置	監査等委員会設置	←
取締役定款枠	10名	15名	←
業務執行取締役	8名	←	←
内、社外取締役	0名	←	←
監査役定款枠	4名	←	←
監査等委員取締役(前年→監査役)	3名	←	←
内、社外監査等委員取締役(前年→監査役)	2名	2名(独立)	←
社外補欠監査役の有無(次期予定→社外取締役)	なし	←	←
1単元株式数	1,000株	←	←
買収防衛策の導入	未導入	←	←

株主構成		前年	当期	
			株主数	株主比率
単元株主数	政府公共団体	0名	0名	0.0%
	金融機関	26名	24名	0.3%
	事業法人	129名	126名	1.7%
	証券会社	39名	18名	0.2%
	外国人	45名	52名	0.7%
	個人	5,329名	5,630名	78.0%
計		5,568名	5,850名	81.1%
単元未満株主数		1,436名	1,365名	18.9%
株主数合計		7,004名	7,215名	100.0%
参考:外国人持株比率		1.24%	1.74%	

②.資本/株式情報

株式情報		前年	当期	次期予定
発行済株式数	千株	54,818	54,818	←
自己株式	千株	8,924	8,935	←
直近(自己株式控除後)	千株	45,894	45,883	←
自己株比率		16.3%	16.3%	←
時価総額(自己株式控除後)	百万円	19,918	10,691	←

株主還元情報		前年	当期	次期予定
配当金/1株		7.0円	7.0円	7.0円
配当性向	%	12.0	217.0	64.2
配当利回り	%	1.6	3.0	←
株主資本配当率(DOE)	%	1.3	1.3	←

株価情報①		前年	当期
期末株価	円	434	233
決算年度安値	円	401	197
決算年度高値	円	579	448

株価情報②		前年	当期
株価収益率(PER)	倍	7.4	72.2
株価純資産倍率(PBR)	倍	0.8	0.5

③.決算情報

BS情報		前年	当期
現預金+有価証券	百万円	8,597	8,775
投資有価証券	百万円	2,328	2,150
総資産	百万円	32,027	31,701
金融資産比率(金融資産÷総資産)		30.3%	34.5%
自己資本比率		75.5%	72.9%

PL情報(収益性)		前年	当期	次期予定
営業利益率	%	5.6	2.9	3.6
経常利益率	%	5.8	2.7	3.6
当期利益率	%	11.4	0.6	2.0
株主資本利益率(ROE)	%	10.6	0.6	←
総資産事業利益率(ROA)	%	4.1	2.2	←

トピックス I
大判インクジェットプリンタのMUTOH!

MUTOH AMERICA INC.

ValueJet シリーズ “PRODUCT OF THE YEAR”

全米最大規模の印刷展示会
SGIA Expo 2015

MUTOHのプリンタは
世界の
多くのお客様から賞賛されています。



ValueJet

2部門
4年連続の受賞!



【ソルベント/ラテックス インク(80インチ以上)部門】

【フラットベッド/ハイブリッド(10万ドル以下)部門】

SGIA Expo :

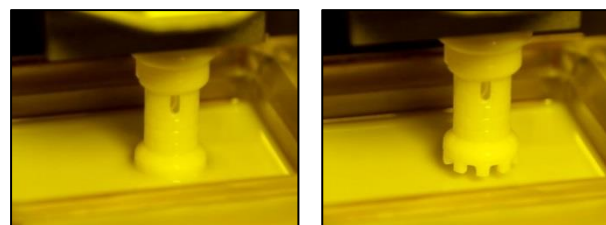
デジタル印刷やスクリーン印刷を支援する業界団体「SGIA(Specialty Graphic Imaging Association)」が主催するワイドフォーマット分野における全米最大の展示会です。



高精度・コンパクト

DLP®光造形3Dプリンタ「ML-48」を新発売

独自開発した光硬化樹脂とオリジナルスライサーソフトウェアにより、高精細な造形を実現



積層造形に吊下げ方式を採用



「デザイン検証用樹脂」



「精密造形用樹脂」



「透明樹脂」

独自開発のロストワックス樹脂により、
歯科用補綴物 (ほてつぶつ) や工業製品、宝飾品の鑄造も！

”ものづくり”現場を知りつくすMUTOHの提案 3Dプリンタ出力・造形サービス

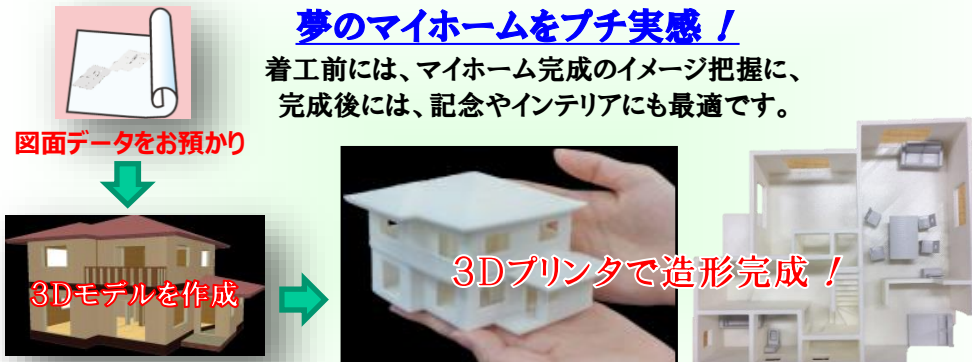
FDM(熱溶融積層)方式で 安価で幅広い分野への造形出力

株式会社ムトーエンジニアリング

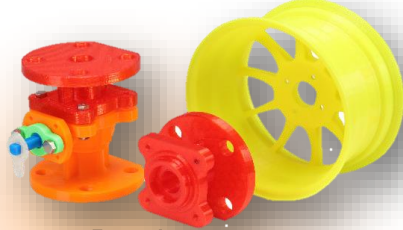
- 建築模型サンプル -

夢のマイホームをプチ実感!

着工前には、マイホーム完成のイメージ把握に、
完成後には、記念やインテリアにも最適です。



【その他出力サンプル】



「機械部品」
エンジニアリング分野向



「メタルライク色」
ブロンズ(青銅)・カッパー(銅)・ブラス(真鍮)

驚くほどの質感で医療現場に貢献する 『生体レプリカ』造形出力

武藤工業株式会社

模擬手術、手技の向上、3D化による認識度向上
術前シミュレーションがより身近に!



生体レプリカ
「心臓モデル」

特殊な石膏を使うことで、
実際の生体により近い感触をもつ
「生体レプリカ」を造形します。

トピックスⅣ

大判インクジェットプリンタのMUTOH!

武藤工業株式会社

ダブルヘッドとダブルLED-UVランプ搭載 UV大判インクジェットプリンタ「VJ-1638UH」を新発売

アルミ複合板、段ボールなどのリジッドメディア、塩ビや透明フィルムなどのロールメディアへ直接印刷！



ValueJet
ハイブリッドUVインクジェットプリンタ

— 2.4倍の高速化を実現(当社比) —

ダブルヘッドスタガ配置、LED-UVランプ2個搭載により、最高作画速度22.7m²/hが可能となりました。

- * 1,625mm幅、厚さ15mm、重さ15kgまでのリジッドメディアに対応したヘッド高さ自動可変機構を搭載。ロールメディアにも柔軟に対応。
- * ボードの位置決めと前面の用紙押さえ機能をもったメディアリテーナ(オプション)を用意。
- * メディア搬送ローラにゴム素材を採用することでリジッドメディアの搬送能力と耐久性が向上、さまざまなメディアへの対応力を実現。
- * LED-UVランプを搭載し、小型化・長寿命化を達成。
- * 白インク搭載により、透明メディアや有色素材にも印刷が可能。
- * バーニッシュ(光沢塗装剤)搭載により、UVインク特有の凸凹感を低減させ、かつ印字面の光沢感や触感を作りだすことが可能。
- * 220mlカートリッジタイプに加え、大容量の800mlパック(C/M/Y/K/バーニッシュ)、500mlパック(白)を用意。
- * インク循環機能を搭載し、定期的に白インクを循環させることで、経路内の顔料沈降を防止させ、安定した作画・品質を確保。
- * 手軽に効率的なカラーマネジメントが行える、測色器「SPECTROVUE VM-10」をオプションにて搭載。

金型加工業向け

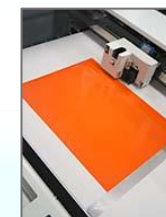
武藤工業株式会社

プロファイルグラインダー用 超高精度チャート製図機「PG-1000」を新発売！

金型の最終加工において要求される、高精度プロファイル・グラインダ用のチャート図面作成や投影機での検査用図面作成を行う位置決め精度±0.02mmを実現する高精度カッティングプロッタです。

プロファイルグラインダー加工:

金型切刃の面粗度を鏡面に近づけることで、プレス加工時の粉発生や焼き付きを防止し、プレス品の品質向上と金型切刃の長寿命化を実現するため、目標形状(プロファイル)の投影図面に製品を光学的に重ねあわせ、微細な砥石で倣(なら)しつつ研削する精密な金型部品加工に威力を発揮する研削方法

**MUTOH****ディスクロージャーポリシー****■ディスクロージャーの方針**

当社は、株主・投資家の皆様に正確かつ公平な情報を提供するため、金融商品取引法および東京証券取引所の定める適時開示規則に基づく重要事項を迅速に公開するほか、当社を理解していただくうえで有効と考えられる会社情報につきましても、積極的に開示するように努めております。

■情報開示の方法

東京証券取引所が定める適時開示規則に該当する重要情報の開示は、東京証券取引所への事前説明の後、東京証券取引所の提供する適時開示情報開示システム(TDnet)にて公開しております。

公開後は、速やかに開示情報を報道機関に提供し、また当社ホームページ上にも掲載いたします。

また、東京証券取引所の適時開示規則に該当しない情報を開示する場合にも、報道機関や当社ホームページなどを通じて、株主・投資家の皆様にできるだけ公平かつ迅速にお伝えできるように努めております。

■将来の見通しに関して

当社では、東京証券取引所に提出する業績予想や、当社ホームページに記載しております当社の業績予想、計画、戦略など将来の業績に関係する見通しについては作成された時点で入手可能な情報に基づき一定の前提の下で当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

したがって、これらの業績見通しにのみを依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

■沈黙期間について

当社では、決算情報の漏洩を防ぎ、公平性を確保するため、本決算、中間決算、四半期決算の決算期日の翌日から決算発表日までを沈黙期間としております。

この期間は、決算に関するコメント・質問への一切の回答を控えさせていただきますのでご了承ください。

ただし、沈黙期間中に「ディスクロージャーの方針」に基づく情報開示が必要になった場合は、上記の「情報開示の方法」により速やかに情報開示を行います。

■情報開示をお断りする場合

当社では、競争優位上あるいは守秘義務契約上、特定の情報に関するお問合せにお答えできない場合がありますのでご承知ください。

МУТОН